

令和6年6月

会 員 各 位

西 中 国 信 用 金 庫  
理 事 長 池 上 弘

### 第116回通常総代会の顛末のご通知

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年6月24日開催の当金庫第116回通常総代会におきまして、下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。

敬 具

### 記

#### 会議の目的事項

#### 報告事項

- 1 第116期（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）  
業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告について
- 2 第116期（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）  
決算に係る監事監査結果報告について  
上記書類の内容を報告いたしました。

#### 決議事項

##### 第1号議案 剰余金処分案承認の件

前項の業務報告書に記載の原案どおり承認可決されました。

##### 第2号議案 店舗の廃止に伴う定款一部改正の件

店舗機能の向上を図るべく、本店営業部シーモール出張所を本店営業部へ統合することおよび、店舗内店舗として運営中の店舗（子店）を廃止統合するため、定款の一部を改正するもの。

原案どおり承認可決されました。

##### 第3号議案 店舗の出張所化に伴う定款一部改正の件

店舗網の見直しによる効率的な店舗配置の一環として、本村支店を出張所化するため、定款の一部を改正するもの。

原案どおり承認可決されました。

##### 第4号議案 所在不明会員除名の件

定款第15条および別表4第5項の規定に基づき、長期間所在が不明であることを事由とし、会員を除名するもの。

原案どおり承認可決されました。

**第5号議案 理事1名選任の件**

経営体制の充実を図るため、理事1名を選任するもの。

原案どおり承認可決され、次のとおり理事1名が就任いたしました。

理 事 中山 利幸

**第6号議案 会計監査人選任の件**

現任会計監査人を再任しないこととし、新たな会計監査人を選任するもの。

原案どおり承認可決され、次のとおり会計監査人を選任いたしました。

和奏監査法人

代表者 森 行一

**第7号議案 総代候補者選考委員18名選任の件**

定款第27条に基づき、総代選任のためにおく総代候補者選考委員18名を総代会の決議をもって選任するもの。

原案どおり承認可決されました。

**第8号議案 退任理事に対する役員退職慰労金贈呈の件**

退任理事に対し、その在任中の功労に報いるため、当金庫の定める一定の基準に従い、相当額の範囲内で退職慰労金を贈呈することとし、その具体的金額、贈呈時期および方法については、理事会に一任願うもの。

本案は令和6年6月24日の通常総代会の終結の時をもって退任されました、理事 椿 康隆氏に対しまして、退職慰労金を贈呈するものでありまして、原案どおり承認可決されました。

以 上

第116期

# 業務報告書

令和5年度

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日



野外彫刻(ときわ公園)

## ●ごあいさつ



会長 村上 幸男



理事長 池上 弘

### 経営理念

私たちは地域と共に歩み  
質の高い金融サービスをお届けし  
お客様の豊かな暮らしと  
地域社会の発展に貢献します

会員の皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご愛顧を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

ここに、第116期の事業の概況と決算につきましてご報告いたします。

はじめに、年初に甚大な被害をもたらした能登半島地震につきまして、被災されました多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。当金庫といたしましては、義援金や物資の提供等、微力ながら被災地域の支援に努めるとともに、地震により直接・間接的に影響を受けられた事業者への金融面での支援につきましても、引き続き積極的に対応してまいります。

さて、わが国経済は、コロナ禍において抑制されていた経済活動の回復に伴い、緩やかに持ち直しているものの、中国の景気減速やウクライナ情勢の長期化、中東地域における紛争、日本銀行の金融政策の動向など、様々な不確実性を内包しており、先行きは不透明な状況に置かれています。

地域経済においては、少子高齢化や人口減少などの構造的な課題を抱えるなか、原材料コストの価格転嫁の遅れや人手不足、コロナ融資の返済の本格化等の影響が懸念されるなど、中小企業を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いています。

金融機関においては、個々の企業が抱える経営課題の把握に努め、企業のライフステージに応じたきめ細やかな経営支援に取り組むことが求められています。

このような経済・金融環境のもと、令和5年度は、「支援力・営業力・組織力の強化」、「経営力・人材力の強化」、「業界総合力の発揮」を重点戦略として、金融仲介機能を強化し、適切な業務運営及び経営効率の向上に取り組んでまいりました。また、人員配置の効率化による営業力の強化、資産の健全化を目的とした不良債権処理、リスクを考慮した効率的な余資運用を実施いたしました。

こうした結果、当期はこの報告書に記載いたしましたおりの業績を収めることができました。

これもひとえに、会員各位をはじめとするお取引先の皆さま方の温かいご支援の賜物と厚くお礼申し上げます。

本年4月からは、新経営3か年計画「にしんチャレンジ2024」がスタートいたします。コロナ禍を経て、多岐に亘って社会・経済環境に変化が生じるなか、これまで以上にお客さまに寄り添い、お取引先の持続可能性の確保に向けた支援、地域のお客さまの豊かな生活の実現に向けた支援に覚悟を持って取り組んでまいります。また、安定した収益力と将来に亘る健全性の確保に向けて、強固な組織、営業体制を整え営業基盤の強化を図るとともに、職員エンゲージメントの高い組織態勢を構築し、金庫一体となった組織運営に取り組んでまいります。確固たる経営理念のもと、地域、お取引先、そして職員の成長、幸せのために行動し、地域になくってはならない信用金庫として存在感を発揮して、地域社会の課題解決と繁栄に向けてチャレンジしてまいります。

引き続き厳しい経営環境が予測されますが、“にしん”は一丸となり、役職員一人ひとりが持つ力を最大限発揮して、地域の活性化に貢献してまいります。

今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

令和6年6月

会長 村上幸男  
理事長 池上弘

# ● 事業の概況

## 1. 事業方針

本年度は、経営3か年計画「にししん変革2021」の最終年度として、「支援力・営業力・組織力の強化」、「経営力・人材力の強化」、「業界総合力の発揮」を重点戦略とし、地域やお客さまの課題解決に向けた価値ある提案、事業性評価による「非価格競争力」の強化や円滑な資金供給を通じた貸出金利の適正なプライシングと、役務収益の拡大に努めるとともに、フットワーク・ヘッドワーク・ネットワークを活用して、店舗毎、地域毎の特性に応じた戦略による営業体制の強化により、生産性の向上を図り、持続可能なビジネスモデルの構築を目指してまいりました。

## 2. 金融経済環境

わが国経済は、コロナ禍において抑制されていた経済活動の回復に伴い、緩やかに持ち直しているものの、中国の景気減速やウクライナ情勢の長期化、中東地域における紛争、日本銀行の金融政策の動向など、様々な不確実性を内包しており、先行きは不透明な状況に置かれています。地域経済においては、少子高齢化や人口減少などの構造的な課題を抱えるなか、原材料コストの価格転嫁の遅れや人手不足、コロナ融資の返済負担等の影響が懸念されるなど、中小企業を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いています。

このような経済環境のもと、金融機関においては、個々の企業が抱える経営課題の把握に努め、企業のライフステージに応じたきめ細やかな経営支援に取り組むことが求められています。

## 3. 業績

このような環境のなか、収益性の改善に向け、経費の削減、営業体制の強化による生産性の向上に取り組んでまいりました。

当期の業績は、会員の皆さまをはじめ、お取引先の皆さまのご支援のもと全役職員が重点戦略に沿って業務を推進してまいりました結果、以下のとおりとなりました。

### (預金積金)

預金金利の低位推移に伴う定期預金の取り崩しや、預金から預かり資産等へのシフトなどにより、期中29億円減少して期末残高は、5,253億円となりました。

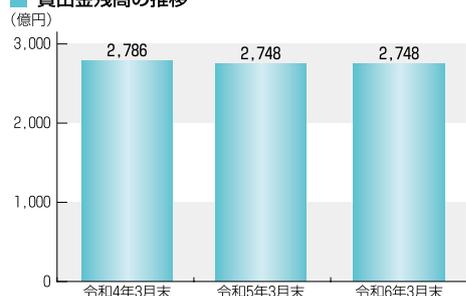
■ 預金積金残高の推移



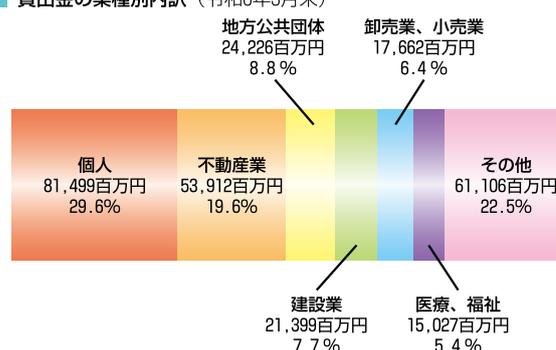
### (貸出金)

事業者向け、個人向けともに積極的に推進しましたが、期中横ばいに推移して期末残高は、2,748億円となりました。

■ 貸出金残高の推移



■ 貸出金の業種別内訳 (令和6年3月末)



### (有価証券)

国債を中心とした債券の積上げなどにより、期中 22 億円増加して期末残高は、1,542 億円となりました。

### (外国為替取扱高)

輸出為替取扱額の減少により、前期比 2 百万ドル減少して 12 百万ドルとなりました。

### (貸倒引当金)

資産の健全化を図るため、将来発生の予測される貸倒損失に備えた貸倒引当金を計上しています。

個別貸倒引当金は、5 億 17 百万円の積み増しを行いました。貸出金の償却に伴い引当金を取り崩した結果、期中 1 億 69 百万円増加して期末残高は、28 億 68 百万円となりました。また、一般貸倒引当金は期中 2 億 71 百万円減少して期末残高は、6 億 56 百万円となりました。

### (損 益)

業務純益は、資金運用収益の増加などにより、前期比 3 億 57 百万円増加して 9 億 72 百万円となりました。

経常利益は、業務純益の増加、貸出金償却、個別貸倒引当金繰入額の減少などにより、前期比 5 億 55 百万円増加して 3 億 47 百万円となりました。

当期純利益は、前期比 8 億 31 百万円増加して 2 億 25 百万円となりました。

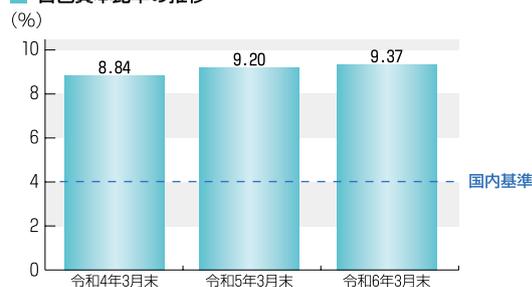
### (会員勘定)

当期中の会員は、1,728 名減少して 55,394 名となり、出資金の期末残高は、26 億 51 百万円となりました。

## 4. 自己資本比率について

自己資本比率は、前年度比 0.17 ポイント上昇して 9.37%となり、国内基準の 4%を大きく上回っています。

■ 自己資本比率の推移



■ 自己資本比率

	(単位:百万円)		
	令和4年3月末	令和5年3月末	令和6年3月末
自己資本額(A)	20,780	20,150	20,111
リスクアセット等(資産等)(B)	234,920	218,954	214,459
自己資本比率(A/B)	8.84%	9.20%	9.37%

[参考]自己資本比率とは、金融機関の健全性を示す重要な指標で、当金庫の9.37%という比率は国内基準4%を大きく上回る水準にあり、当金庫の財務体質の健全性を示しています。

## 5. 不良債権の状況

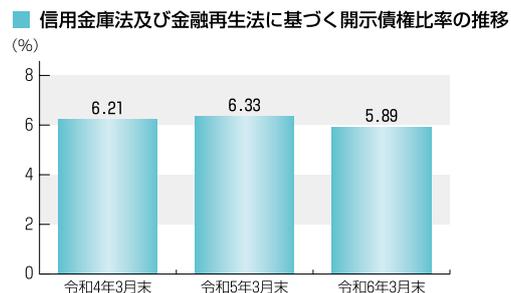
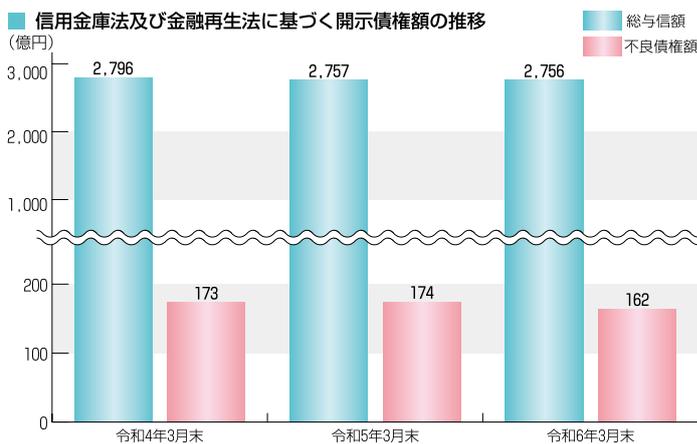
貸出金の償却を行った結果、信用金庫法及び金融再生法に基づく不良債権額は 162 億円となりました。なお、貸出金等の総与信に対する不良債権額の割合は、5.89%となっています。

■ 信用金庫法及び金融再生法に基づく開示債権

(単位:百万円)

開示区分	令和5年3月末	令和6年3月末
信用金庫法及び金融再生法に基づく不良債権(A)	17,465	16,248
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,849	4,451
危険債権	10,617	9,759
要管理債権	1,998	2,036
三月以上延滞債権	-	-
貸出条件緩和債権	1,998	2,036
正常債権	258,299	259,360
保全額(B)	16,212	14,744
担保・保証等	13,075	11,571
貸倒引当金	3,136	3,172
保全率(B/A)	92.82%	90.74%

(注)総与信～貸出金・債務保証見返・仮払金・未収利息・外国為替

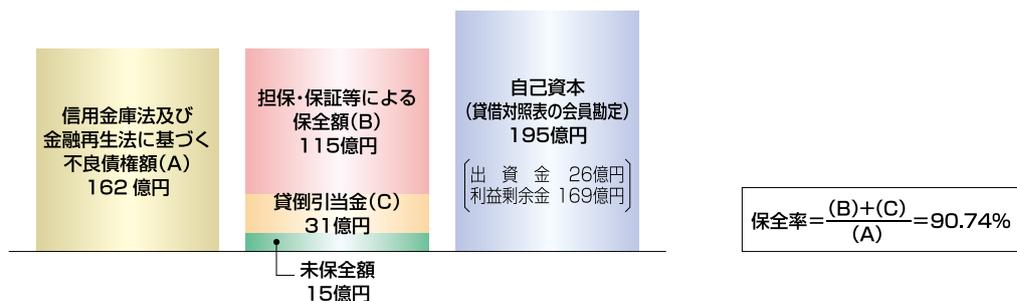


## 6. 不良債権に対する備え

信用金庫法及び金融再生法に基づく不良債権額は 162 億円 (A) ですが、この金額全てが損失となるわけではありません。

担保・保証等及び貸倒引当金で 147 億円 (B+C) が保全されており、保全率は 90.74%と高水準となっています。未保全額は 15 億円となりますが、これに対して自己資本等は 195 億円あり不良債権に対する備えは万全です。

■ 信用金庫法及び金融再生法に基づく不良債権と特別積立金等の備えについて



## 7. 事業の展望

役職員が一丸となって将来に向けてチャレンジしていくとともに、役職員一人ひとりが持てる力を最大限発揮して、全員の総合力で各種課題の解決に取り組み、地域の活性化、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

## 8. 当金庫が対処すべき課題

令和6年度は、経営3か年計画の初年度として、成長・発展に向けた変化への挑戦に取り組む事業年度と位置付け、地域・取引先・職員の成長、幸せのために行動するとともに、当金庫の経営の最重要課題である収益性の向上に向け、組織が一体となってKPI (Key Performance Indicator 重要業績評価指標) の達成に取り組めます。

業務運営にあたっては、重点戦略「地域社会・顧客の発展に繋がる支援力・営業力・組織力の強化」、「金庫組織体制・営業態勢の強化」、「職員人材力の強化」、「業界総合力の発揮」の下に掲げた具体的施策を確実に実践し、地域やお客さまの支援に全力で取り組むとともに、効率的な組織運営、経費の削減、営業基盤の強化を通じた貸出金利収入、役務取引等収益の確保などにより、生産性の向上、収益力の一段の増強に取り組めます。また、職員の意識・行動面での変化、更なる活力の発揮を喚起して、地域やお客さまに貢献する存在であり続けることで、持続可能なビジネスモデルの構築を目指してまいります。

# ● 庶務の概況

## 1. 通常総代会

\* 令和5年6月27日第115回通常総代会を開催し、下記議案が承認可決されました。

### 【報告事項】

- 1、第115期（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告
- 2、第115期（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）決算に係る監事監査結果報告

### 【決議事項】

- 第1号議案 剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 店舗の廃止に伴う定款一部改正の件
- 第3号議案 店舗の設置に伴う定款一部改正の件
- 第4号議案 会員除名の件
- 第5号議案 理事12名選任の件

## 2. 登記事項

- 令和5年4月7日 出資の総口数(5,310,552口)及び出資総額(2,655,276,000円)の変更登記をいたしました。
- 令和5年7月11日 代表理事の変更登記をいたしました。
- 令和5年10月5日 店舗設置に伴う、インターネット支店の設置登記をいたしました。
- 令和5年10月25日 店舗廃止に伴う、通津出張所の廃止登記及び店舗内店舗化に伴う、錦町出張所の移転登記をいたしました。

## 3. その他のおもな事項

- 令和5年4月21日 店外ATM「今津出張所」を廃止いたしました。
- 令和5年10月2日 インターネット支店を開設いたしました。
- 令和5年10月7日 店外ATM「マルシヨク安岡店出張所」の名称を「リブホール安岡店出張所」へ変更いたしました。
- 令和5年10月23日 錦町出張所を「店舗内店舗」として、岩国支店・玖珂支店内に移転いたしました。
- 令和5年10月23日 通津出張所を南岩国支店へ統合いたしました。
- 令和5年11月1日 店外ATM「西山出張所」を移転し、名称を「リブホール迫町店出張所」へ変更いたしました。同時に、稼働時間を延長いたしました。
- 令和6年2月29日 店外ATM「宇部興産中央病院出張所」を廃止いたしました。

# ● 貸借対照表

第116期（令和6年3月31日現在）

（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>（ 資 産 の 部 ）</b>		<b>（ 負 債 の 部 ）</b>	
現 金	7,089	預 金 積 金	525,369
預 け 金	91,371	当 座 預 金	14,275
買 入 金 銭 債 権	5,675	普 通 預 金	300,083
金 銭 の 信 託	0	貯 蓄 預 金	21,105
有 価 証 券	154,226	通 知 預 金	586
国 債	30,936	定 期 預 金	178,884
地 方 債	17,404	定 期 積 金	6,919
社 債	61,665	そ の 他 の 預 金	3,514
株 式	227	借 用 金	467
そ の 他 の 証 券	43,991	借 入 金	467
貸 出 金	274,831	そ の 他 負 債	1,401
割 引 手 形	813	未 決 済 為 替 借	186
手 形 貸 付	17,664	未 払 費 用	436
証 書 貸 付	244,621	給 付 補 填 備 金	1
当 座 貸 越	11,731	未 払 法 人 税 等	8
外 国 為 替	48	前 受 収 益	116
外 国 他 店 預 け	48	払 戻 未 済 金	3
そ の 他 資 産	4,469	払 戻 未 済 持 分	9
未 決 済 為 替 貸	185	金 融 派 生 商 品	33
信 金 中 金 出 資 金	3,550	リ ー ス 債 務	357
未 収 収 益	541	資 産 除 去 債 務	120
金 融 派 生 商 品	0	そ の 他 の 負 債	126
そ の 他 の 資 産	192	退 職 給 付 引 当 金	457
有 形 固 定 資 産	6,659	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	105
建 物	2,084	睡 眠 預 金 払 戻 損 失 引 当 金	3
土 地	3,441	偶 発 損 失 引 当 金	58
リ ー ス 資 産	328	再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	101
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	804	債 務 保 証	585
無 形 固 定 資 産	81	負 債 の 部 合 計	528,550
ソ フ ト ウ ェ ア	52	（ 純 資 産 の 部 ）	
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	29	出 資 金	2,651
債 務 保 証 見 返	585	普 通 出 資 金	2,651
貸 倒 引 当 金	△ 3,524	利 益 剰 余 金	16,902
（ うち個別貸倒引当金）	（ △ 2,868 ）	利 益 準 備 金	2,443
		そ の 他 利 益 剰 余 金	14,458
		特 別 積 立 金	14,100
		（ 社会福祉事業積立金）	（ 160 ）
		当 期 未 処 分 剰 余 金	358
		会 員 勘 定 合 計	19,554
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 6,778
		土 地 再 評 価 差 額 金	186
		評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△ 6,591
		純 資 産 の 部 合 計	12,962
資 産 の 部 合 計	541,513	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	541,513

# ● 損益計算書

第116期（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

（単位：千円）

科 目	金	額
経常収益		6,945,775
資金運用収益	5,750,817	
貸出金利息	4,275,739	
預け金利息	226,719	
有価証券利息配当金	1,155,188	
その他の受入利息	93,169	
役務取引等収益	920,816	
受入為替手数料	266,054	
その他の役務収益	654,762	
その他業務収益	83,859	
外国為替売買益	7,511	
その他の業務収益	76,347	
その他経常収益	190,282	
償却債権取立益	190,123	
その他の経常収益	158	
経常費用		6,598,376
資金調達費用	63,594	
預金利息	49,763	
給付補填備金繰入額	127	
借入金利息	3,282	
その他の支払利息	10,421	
役務取引等費用	712,888	
支払為替手数料	59,746	
その他の役務費用	653,142	
その他業務費用	85,795	
国債等債券償還損	3,263	
国債等債券償却	56,100	
金融派生商品費用	23,311	
その他の業務費用	3,120	
経常費用	5,346,743	
人件費	3,587,700	
物件費	1,597,296	
税金	161,746	
その他経常費用	389,355	
貸倒引当金繰入額	245,827	
貸出金償却	70,332	
金銭の信託運用損	0	
その他の経常費用	73,195	
経常利益		347,398
特別損失		134,017
固定資産処分損失	22,666	
減損損失	107,376	
その他の特別損失	3,973	
税引前当期純利益		213,381
法人税、住民税及び事業税	8,681	
法人税等調整額	△ 21,125	
法人税等合計		△ 12,443
当期純利益		225,824
繰越金（当期首残高）		77,635
土地再評価差額金取崩額		55,414
当期末処分剰余金		358,874

## ● 剰余金処分計算書

第116期（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	金 額
当 期 未 処 分 剰 余 金	358,874,542
剰 余 金 処 分 額	139,779,705
利 益 準 備 金	100,000,000
普通出資に対する配当金	(年1.5%) 39,779,705
繰越金（当期末残高）	219,094,837

以上のとおりであります。

## ● 役 員（令和6年3月31日現在）

会 長	村 上 幸 男
理 事 長	池 上 弘
専務理事	岩 見 英 雄
常務理事	原 田 文 之
常勤理事	河 原 辰 也
常勤理事	榮 田 昭 徳
常勤理事	春 田 裕 司
理 事	椿 康 隆
理 事	松 尾 正
理 事	米 田 巨 宏
理 事	杉 下 秀 幸
理 事	井 本 浩 二

以上の各項につき監査の結果、正確であることを認めます。

令和6年6月4日

常勤監事	田 中 貴 也
監 事	野 村 雅 之
監 事	阪 田 高 則

なお、EY新日本有限責任監査法人による監査の結果、貸借対照表及び損益計算書については適正、剰余金処分案については法令及び定款に適合と認められております。

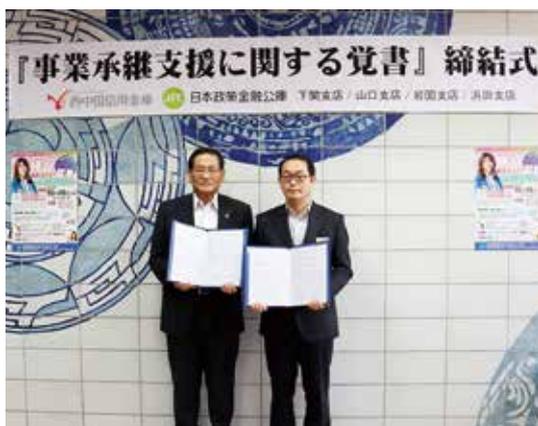
## トピックス

### ❖ 日本政策金融公庫と「事業承継支援に関する覚書」締結

■令和5年9月19日（火）

日本政策金融公庫下関支店、山口支店、岩国支店及び浜田支店と「事業承継支援に関する覚書」を締結いたしました。

日本政策金融公庫との連携により、地域の事業者の休業の抑制と永年培われた地域資源の承継に取り組み、持続的な地域経済社会の実現を目指してまいります。



### ❖ インターネット支店オープン・西中国信用金庫アプリ提供開始

■令和5年10月2日（月）

口座開設のお申込みが24時間いつでも可能なインターネット支店を開設いたしました。

同時に、ご来店不要で口座残高や明細の確認、口座開設や住所変更などの各種手続きが可能な西中国信用金庫アプリの提供を開始いたしました。



### ❖ 「下関花いっぱい計画優良花壇管理者」表彰

■令和6年2月8日（木）

「下関花いっぱい計画」において、永年、花壇を美しくきれいに管理している活動が認められ、下関景観協議会、国土交通省及び下関市より表彰されました。



### ❖ 小月支店設立75周年・王司支店設立40周年「設立記念イベント」実施

■令和6年3月4日（月）～6日（水）

設立75周年を迎えた小月支店及び設立40周年を迎えた王司支店において、日頃の感謝の気持ちを込めて「設立記念イベント」を実施いたしました。



小月支店



王司支店

## 地域貢献活動

### ❖ 小郡支店「献血活動」実施

■令和5年7月14日（金）

小郡支店駐車場において、「献血活動」を実施いたしました。



### ❖ 「西中国信用金庫杯グラウンド・ゴルフ大会」開催

■令和5年9月28日（木）

岩国市横山河川敷運動広場において、「西中国信用金庫杯グラウンド・ゴルフ大会」を開催いたしました。



### ❖ 「第72回宇部まつり」参加

■令和5年11月5日（日）

宇部地区の職員が、「第72回宇部まつり」の華創パレードに参加いたしました。



### ❖ 吉賀支店「清掃活動」参加

■令和5年11月25日（土）

吉賀支店の職員が、「清掃活動」に参加いたしました。



## 店舗のご案内

### 下関地区

本部	TEL083-223-3461
本店別館	TEL083-228-2130
本店営業部	TEL083-223-4939
本村支店	TEL083-266-0145
西山出張所	TEL083-266-4266
新地支店	TEL083-222-6247
向洋出張所	TEL083-223-1401
唐戸支店	TEL083-222-6145
安岡支店	TEL083-258-1158
山の田支店	TEL083-252-3281
福浦支店	TEL083-266-4266
長府支店	TEL083-245-3311
一の宮支店	TEL083-256-1516
川棚支店	TEL083-772-3450
シーモール出張所	TEL083-231-8286
宝町支店	TEL083-254-2121
向井町出張所	TEL083-266-5251
王司支店	TEL083-248-3544
かじくり支店	TEL083-258-5660
川中支店	TEL083-252-4155
熊野支店	TEL083-253-2411
長府中央支店	TEL083-245-0127
小月支店	TEL083-282-1116
長府駅前支店	TEL083-249-3311
菊川支店	TEL083-287-3655

### 宇部地区

小野田支店	TEL0836-84-7711
床波支店	TEL0836-51-1260
宇部新川支店	TEL0836-21-6171
琴芝支店	TEL0836-22-5151
東岐波支店	TEL0836-58-5789
宇部支店	TEL0836-21-6171
東新川支店	TEL0836-31-0781
厚南支店	TEL0836-41-1000
西宇部支店	TEL0836-41-1000

### 山口地区

小郡支店	TEL083-973-2260
阿知須支店	TEL0836-65-4121
嘉川出張所	TEL083-989-2505
秋穂支店	TEL083-984-2216
秋芳出張所	TEL083-973-2260
山口支店	TEL083-922-7355
ひめ山支店	TEL083-932-2711

### 津和野地区

益田支店	TEL0856-23-2811
徳佐出張所	TEL083-956-0201
日原出張所	TEL0856-74-1111
吉賀支店	TEL0856-78-1111
津和野支店	TEL0856-72-1112

### 岩国地区

玖珂支店	TEL0827-81-0105
岩国支店	TEL0827-41-0141
南岩国支店	TEL0827-31-8135
錦町出張所	TEL0827-41-0141
岩国中央支店	TEL0827-21-1185

インターネット支店 TEL0120-01-2343

## 店外ATM設置場所

### 下関地区

- ・下関駅
- ・シーモール
- ・下関市役所
- ・リブホール安岡店
- ・向井町
- ・リブホール迫町店
- ・マーレとようら
- ・サンパル川棚
- ・ゆめマート下関
- ・後田

### 山口地区

- ・下関市立市民病院
- ・ゆめシティ
- ・パワータウン新下関コスパ
- ・ゆめタウン長府

### 山口地区

- ・フジ小郡店
- ・秋芳

### 岩国地区

- ・錦町
- ・通津

### 宇部地区

- ・フジグラン宇部
- ・ゆめタウン宇部
- ・フジ西宇部店